

▶▶▶▶ 気に入った方にサービス価格でお譲りしますコーナー ◀◀◀◀



今冬にオリジナルマフラー サイズはいずれも幅約7cm、長さ約103cm

- レッド系(左) 5,000円→4,500円
- グリーン系(右) 5,000円→4,500円

商品申し込みは(株)エールで受付ています。ご希望の方は(株)エールに電話またはメールでお申し込みください。  
電話03-6435-8098 mail: info@yell-j.com 作品展商品係宛



- ブルー系(左) 5,000円→4,500円
- ブラウン系(右) 5,000円→4,500円



地域おこしで立ち上げた「さかえekaoプロジェクト」で石黒さんが製作しているのが「藍染竹炭ポーチ」。福祉作業所で余っている布を愛染してもらい、石黒さんがポーチに織り上げていく。栄区産の竹で作った竹炭とセットで販売。この他に仲間のトートバッグ、コーヒー染めストール、竹炭キャンドルなど商品もバラエティ。

お問い合わせは さかえekaoプロジェクト (かつら工房内)  
電話045-891-5190 mail:katura@smail.odn.ne.jp



石黒さんはこの他にも別の地域おこしプロジェクトをスタートさせようと活動中で、多忙な中にも、実に充実した日々を送っている。

「印刷物を見た人から注文を受け、商品を発送するという形をとっています。が、今は店舗を持つとう！とか法人化しようなどと話しています。そんな将来を語っている時が一番楽しいですね」と目を輝かせる。

「印刷物を見た人から注文を受け、商品を発送する」という形をとっています。が、今は店舗を持つとう！とか法人化しようなどと話しています。そんな将来を語っている時が一番楽しいですね」と目を輝かせる。

「いま夢中になっているのは、地域おこし。4年ほど前、横浜検定で2級の資格を取得しました。横浜のことを深く知ったもの、じやあ、自分の地元はどうなの？」と思うようになったことがきっかけです」  
地元栄区を冷静に見てみると、商店街はさびれ、なんだか元気がない。そこで2年前、創作仲間と9人で地域おこしを目的とした「さかえekaoプロジェクト」を立ち上げた。現在、それぞれのアーティストが障害者の事業所とタッグを組み、個性豊かな商品を世に送り出している。



●横浜市栄区 石黒陽子さん(65)

創造活動と地域  
おこしが一体となっ  
て充実した日々

OLをしていた20代の頃、ある婦人雑誌で見かけたスエーデンの「プレミッシュ織」。時間があつたらいつかやりたい！と思った石黒さん、その後結婚し2人の子どもの育児に追われながら、ふと入った本屋さんで出会ったのがアナグリウス・ケイ子さんの『やさしい手芸 小さな絵織物(文化出版局)』だった。「勇気を出してアナグリウスさんに手紙を書き、アトリエにも遊びに出かけました」  
ますます織物への情熱が高まってきたとき、アナグリウスさんが自宅近くのカルチャースクールで「プレミッシュ織」の講座を持つことになり、夢がいつきに現実のものとなった。月2回1年通い、講座終了後も通販キットを購入し、作品を作り上げていった。子どもが学校に上がると、片道1時間30分ほどかけアナグリウスさんのアトリエへ出かけ、さらに腕に磨きをかけた。  
「プレミッシュ織」の魅力は、自分が描い

